

資本主義の崩壊を早める事を科学的に知つて居る。資本家の多量利益の内的矛盾は従って不変資本の増大へ進展せしむ。不要資本の増大は結局利益を遠慮に導く。その結果彼等は最後の政策として未必要を實行し得た。た産業合理化、科学的管理法、能率増進の術策を相対するに利した。即ち労働の組織を改革し、競争を完備し生産規模を改良し、最も精緻にして能力の發揮し得る労働者を少数だけ便役する様になつた結果、従来の熟練労働者の大部分は職を失ひ、常備的労働者は賃銀の値下と労働条件の改善低下を強制せしむる。

斯くて資本主義が發展の頂上から崩壊期に瀕するや失業者は急激に増加する。兎も止に最後の崩壊へ急ギン歩に進行しつゝ、ある日本の資本主義者は昨年秋以来大體的に失業者を街頭へ擲り出しつゝある。此の失業の大軍をカールシュミットが「政府は責任を負ふべき」と報じてある。眞實は此の數倍の失業者が食を不めて斃れしつゝある。我々は此の失業の反対として世界失業救済の組織なる斗争を展開することには、崩壊期に當面するカールシュミットの「大打破案」を加へるべきである。

実行方法

- 一、失業反対の全國的大同愛護会の設置
- 二、組合関係工場には組合より失業反対の警告を發すること
- 三、組合関係以外の事業会社工場には労働者をして警告せしめること
- 四、不可避的に失業を及ぼす工場は失業資金に相当する金を支給すること
- 五、失業者を養出するが如き産業合理化の空論に絶対反対すること

失業者に対する対策

- 1. 政府、公共団体、せしむ救済事業を起すこと。
  - 2. 資金部の資金を無利子に生産投資資金に即時貸出すこと
  - 3. 失業中、大抵市その他大都市の自治体は公設市場より切符を發行せしめ、前保証の下に生産資料を供給し就職斡旋先より日給、月職の形式にて回收するを要すること
  - 4. 家賃は失業中支給猶給を存す種借家法の改正を要求する
  - 5. 所屬、鐵道、電車は失業中は無賃輸送の事を要求する。
  - 6. 即時失業保険を實施せしめること。
- その他必要なる対策。

以上